

# 令和3年度長崎県立大崎高等学校「学校評価」

## 1 目的

- (1) 本校教育目標や経営方針を達成するための教育計画について、その実施状況や目標達成状況を点検・評価して成果や課題を明らかにすることにより、学校運営や教育活動の改善に生かし、本校の教育力の一層の向上を図る。
- (2) 生徒、保護者、地域住民の意見を聞き、評価の客観性を高めるとともに、その結果を公表することで、学校の説明責任を果たし、「開かれた学校づくり」を推進する。

## 2 学校評価委員会の設置

- (1) 長崎県立大崎高等学校「学校評価委員会」を設置する。委員は運営委員が兼任する。
- (2) 学校評価委員会は、評価計画書の作成、評価の実施・集計・公開の策定、報告書の作成等に当たる。

## 3 評価結果の公開

- (1) 保護者代表（PTA役員）等の出席を得て、教職員と共に課題を検討し、学校経営に活かす。
- (2) PTA役員会、学校評議員会等に情報提供して広く意見を求める。
- (3) 「学校だより」、「ホームページ」等で、機会あるごとに保護者や地域住民・関係機関等に広く公開する。

## 4 分 担

実施対象者	生徒	保護者	教職員	備 考
集計・分析	教頭・教務・学年主任			※アンケート用紙の印刷は教務が行う

## 5 スケジュール

	日付(期限)	備 考
学校評価委員会	10/14(木)	実施要項ならびに質問票の検討等
職員会議	10/18(月)	
配 付	10/29(金)	調査の実施
回収締切	10/29(金)	※生徒は10/11(金)に実施
集計・分析	11/12(金)	分析検討
学校評価委員会	12/17(金)	
職員会議	12/24(金)	
公 開	2/15(火)	学校評議員会
	2/18(金)	PTA役員
	2/下旬	HP等

## 6 調査の概要

- (1) 実施期間 令和3年10月
- (2) 回収率(回収数/対象数)
  - ① 生徒による評価(アンケート) 113/114(99.1%) ※昨年98.2%
  - ② 保護者による評価(アンケート) 90/114(78.9%) ※昨年85.1%
  - ③ 職員による評価(アンケート) 21/21(100.0%) ※管理職・ALTを除く

## 7 その他

- (1) 年度ごとに冊子化して保存し、継続的な研究課題とする。
- (2) 県教育委員会へ4月28日(木)までに報告する。【教頭】

## 令和3年度 学校評価アンケートの結果(保護者)

【評価】 4：よくあてはまる                      3：ややあてはまる  
 2：あまりあてはまらない                  1：ほとんどあてはまらない

質問事項		1年	2年	3年	平均
子ども自身に関する事	1 基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。	3.25	3.27	3.44	3.31
	2 学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。	3.38	3.48	3.41	3.42
	3 基礎的・基本的な学力が身に付いている。	2.81	3.00	3.41	3.04
	4 学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。	3.24	3.19	3.37	3.27
	5 家庭学習の習慣が付いている。	2.59	2.92	3.00	2.81
	6 自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。	2.65	2.96	3.63	3.03
	7 子どもと進路について話し合いができています。	2.67	2.77	3.26	2.88
	8 思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。	3.38	3.38	3.41	3.39
	9 部活動(体育・文化)その他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。	3.68	3.69	3.70	3.69
	10 学習と部活動の両立ができています。	3.05	2.92	3.50	3.15
学校に関する事	11 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。	3.46	3.44	3.67	3.52
	12 清掃活動や美化活動によって校内がきちんと整備されている。	3.41	3.40	3.44	3.42
	13 学校の教育方針が、PTA総会、面談などで理解できる。	3.27	3.32	3.19	3.26
	14 学校だより等で学校の様子等は保護者に知らされている。	3.24	3.32	2.93	3.17
	15 学校と家庭はうまく連携している。	3.16	3.27	3.22	3.21
	16 大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。	3.41	3.58	3.19	3.39

### ＜ 分析及び課題と改善策 ＞

#### 《1学年》

○学校に関する事はおおむね支持を得ていると思われる。

○子どもに関する事は

・3、6、7 の「学習、進路」について課題が残る。

→進路意識を持てるような指導を充実させる。

(具体的には) ①説明会等の積極的な参加を促す ②進路について面談を行い具体的な志望を持たせる。

○10「学習と部活動の両立」、15「学校と家庭の連携」で、3ポイントは越えているものの課題が残る。

→学業を疎かにさせない指導(高校生の本分は学業である)、学校だけでなく家庭と連携した指導が今後の課題。

#### 《2学年》

【学習・進路についての項目で数値が低い】

7.「子どもと進路についての話」・・・野球部の保護者？ 冬季休業中の帰省時に話ができるように工夫したい。

10.「学習と部活の両立」・・・野球部の保護者？ 両立しようと生徒が粘る姿勢を維持させていきたい。

7、10ともに、2組保護者の数値が低い。これはクラスのほとんどが野球部だからだと考えられる。

生徒たちは、苦戦しながらも前向きに努力をしている様子が伺えるので、その姿勢が保護者に伝わる工夫をしていきたい。

保護者記述にもあるように、授業への信頼が保護者から得られていない状況は一刻も早く改善させたい。生徒はよくも悪くも一生懸命に努力している。教員が生徒以上に誠実で一生懸命な姿を見せていける学年でありたい。

#### 《3学年》

・全体的にはほぼ良好な評価を得ていると考えてよいと思う。

・No.5「家庭学習の習慣が付いている」では、どちらのクラスも生徒自身の評価よりも保護者の評価が高い。

・保護者が捉えている以上に生徒は家庭学習をおこなっている実感がないということか。1組の評価は生徒・保護者どちらも 3を下回っており、十分な家庭学習ができていないことが伺える。2組は生徒評価は3を下回っており自己評価がきびしかったのだろうか。保護者は3を上回っている。

・No.14「学校だより等で学校の様子を・・・」の項目では評価が3を下回っており、「潮路」や「学校WEB」を見直す必要があると思われる。が、行事を非公開にした影響か。

## 令和3年度 学校評価アンケートの結果(生徒)

【評価】 4：よくあてはまる                      3：ややあてはまる  
 2：あまりあてはまらない                  1：ほとんどあてはまらない

質問	質問事項	1年	2年	3年	平均
1	学校の校訓を知っている。	2.86	2.84	3.63	3.07
2	授業はよくわかる。	2.98	2.88	3.22	3.02
3	家庭学習を行っている。	2.47	2.28	2.35	2.38
4	分からないところ等を質問にしている。	2.18	2.26	2.68	2.34
5	テストの成績以外の面(発表・課題提出等)でも学習の評価がなされていると思う。	3.22	3.06	3.16	3.16
6	校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。	3.51	3.34	3.69	3.51
7	進路に関する情報を十分に得ている。	2.37	2.66	3.61	2.79
8	先生は親身になって相談にのってくれる。	3.00	3.16	3.58	3.21
9	生徒会活動(専門委員会・行事その他)に積極的に参加している。	2.88	2.94	3.31	3.02
10	学校行事には楽しく参加している。	3.49	3.38	3.63	3.50
11	学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。	3.08	3.16	3.53	3.23
12	緊急時(火災・交通事故・不審者等)にどうすればよいかを知っている。	2.98	3.34	3.53	3.24
13	部活動には積極的に参加している。[3年生は積極的に参加していた。]	3.88	3.69	3.69	3.77
14	朝の10分間読書は有意義に過ごしている。	3.38	3.44	3.72	3.49
15	学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる。	3.41	3.53	3.69	3.52
16	授業に必要な施設・設備が整っている。	3.27	3.16	3.42	3.28
17	できるだけ地域の行事に参加している。	△	△	△	△
18	講演会や講話は役に立っている。	2.96	2.91	3.16	3.00
19	進路の悩み等について親とよく話をする。	2.82	2.66	3.31	2.91
20	学校には毎日元気に登校している。	3.39	3.53	3.69	3.51
21	政治や選挙に関心があり、社会への参加を考えている。 〔「関心を持ち始めた」・「自分のできることを考えはじめた」も含む〕	2.41	2.63	2.75	2.57

### ＜ 分析及び課題と改善策 ＞

<p>《1学年》</p> <p>1.【校訓】を知らない生徒が多い。4月に新入生研修で伝えたが、継続して伝えていく必要があるようである。2～4【学習面】に関する評価が低い。教員側のわかる授業の工夫とともに、生徒自身にも家庭学習を含めた学習に対する主体的な取り組みが望まれる。</p> <p>7.【進路情報】後期(11月以降)よりガイダンス等が実施されるため、積極的な参加を促すとともに、情報の発信を継続してこなう必要がある。</p> <p>9.【生徒会活動】への積極的な参加ができていないと感じている生徒が多い。行事だけでなく、専門委員会の活性化も必要ではないだろうか。</p> <p>10【学校行事】13【部活動】20【登校】については評価が高い。</p> <p>6.【校則やルール】14【朝の読書】については、全体としては評価が高いが、指導を要する生徒がいるのも事実である。今後も継続して指導を行う。</p> <p>《2学年》</p> <p>【昨年度比ポイントUP】</p> <p>11.「学級の雰囲気」について                  ・生徒同士の距離感が昨年度の課題であったが、文化祭等の行事を通して、よい雰囲気で学校生活を送れている生徒が増えたのでよかった。</p> <p>【昨年度比ポイントDOWN】</p> <p>3.「家庭学習」について                  ・家庭学習時間の減少を、生徒の変化と与える量の変化の双方で検証する必要あり。                  (大半の生徒は課題指示にしっかりと応じる。)</p> <p>7.「進路情報」について                  ・企業訪問、オープンキャンパス等があれば自己の興味・関心に気づく場面が増えたかもしれないが、コロナ禍のため十分に外部へ行けていない。進路意識は高まってきていると思うので、これからも積極的に情報提供していく。</p> <p>《3学年》</p> <p>・全体的に昨年度(2年次)より評価が上がった項目が多い。学校生活がほぼ順調であると捉えてよいと思う。</p> <p>・学習面No.3「家庭学習を行っている」の評価は、昨年度より下がっている(2.62→2.35)。3学年となり学習をもっとしなければいけないという思いから自己評価が厳しくなったのか、本当にやっていないのか。</p> <p>・クラス別の元データによると、進学クラスの2組でも、(No.3家庭学習)では評価4・3の生徒は半数以下であった。課題の出し方など教員側の働きかけを考えなくてはならない。</p> <p>・No.7「進路に関する情報を十分に得ている」の項目では、昨年度より大きな上昇が見られた。No.19「進路の悩み等について親とよく話をする」の項目でも上昇しており、就職試験・入試が始まり、生徒自身の進路活動が評価を高めたと考えられる。</p> <p>・No.8「先生は親身になって相談にのってくれる」はほとんどの生徒が評価4・3であり、生徒との信頼関係を築くことが出来ていると思う。</p>
---

## 学校評価アンケートの結果（3年間の推移）

【評価】 4：よくあてはまる                      3：ややあてはまる  
 2：あまりあてはまらない                    1：ほとんどあてはまらない

### <保護者>

質 問 事 項		R1	R2	R3
1	基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。	3.20	3.32	3.31
2	学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。	3.22	3.37	3.42
3	基礎的・基本的な学力が身に付いている。	3.00	3.03	3.04
4	学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。	3.06	3.21	3.27
5	家庭学習の習慣が付いている。	2.71	2.86	2.81
6	自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。	3.05	3.07	3.03
7	子どもと進路について話し合いができています。	3.07	2.96	2.88
8	思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。	3.24	3.37	3.39
9	部活動(体育・文化)その他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。	3.51	3.54	3.69
10	学習と部活動の両立ができています。	3.12	3.12	3.15
11	学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。	3.34	3.41	3.52
12	清掃活動や美化活動によって校内がきちんと整備されている。	3.44	3.36	3.42
13	学校の教育方針が、PTA総会、面談などで理解できる。	3.27	3.18	3.26
14	学校日より等で学校の様子は保護者に知らされている。	3.19	3.18	3.17
15	学校と家庭はうまく連携している。	3.10	3.17	3.21
16	大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。	3.37	3.37	3.39

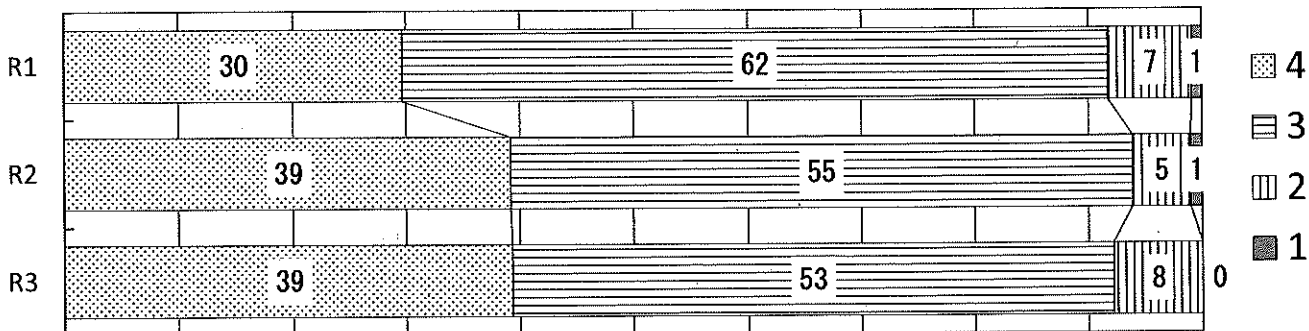
### <生徒>

質 問 事 項		R1	R2	R3
1	学校の校訓を知っている。	3.33	3.05	3.07
2	授業はよくわかる。	3.12	3.07	3.02
3	家庭学習を行っている。	2.53	2.59	2.38
4	分からないところ等を質問にしている。	2.38	2.41	2.34
5	テストの成績以外の面(発表・課題提出等)でも学習の評価がなされていると思う。	3.28	3.17	3.16
6	校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。	3.48	3.35	3.51
7	進路に関する情報を十分に得ている。	2.91	2.97	2.79
8	先生は親身になって相談にのってくれる。	3.28	3.22	3.21
9	生徒会活動(専門委員会・行事その他)に積極的に参加している。	3.17	3.13	3.02
10	学校行事には楽しく参加している。	3.56	3.33	3.50
11	学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。	3.30	3.14	3.23
12	緊急時(火災・交通事故・不審者等)にどうすればよいかを知っている。	3.27	3.32	3.24
13	部活動には積極的に参加している[3年生は積極的に参加していた。]	3.65	3.56	3.77
14	朝の10分間読書は有意義に過ごしている。	3.53	3.43	3.49
15	学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる。	3.59	3.47	3.52
16	授業に必要な施設・設備が整っている。	3.36	3.31	3.28
17	できるだけ地域の行事に参加している。(R3は新型コロナ感染拡大を理由に質問項目から除外)	3.22	2.95	
18	講演会や講話は役に立っている。	3.48	3.11	3.00
19	進路の悩み等について親とよく話をする。	2.95	2.93	2.91
20	学校には毎日元気に登校している。	3.55	3.30	3.51
21	政治や選挙に関心があり、自ら社会への参画を目指している。 (「関心を持ち始めた」・「自分のできることを考えはじめた」も含む)	2.81	2.68	2.57

【評価】 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:ほとんどあてはまらない

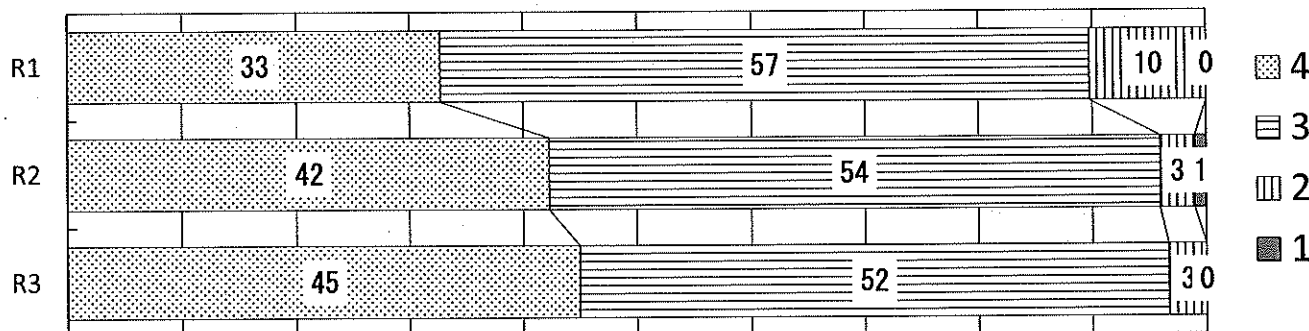
1. 基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



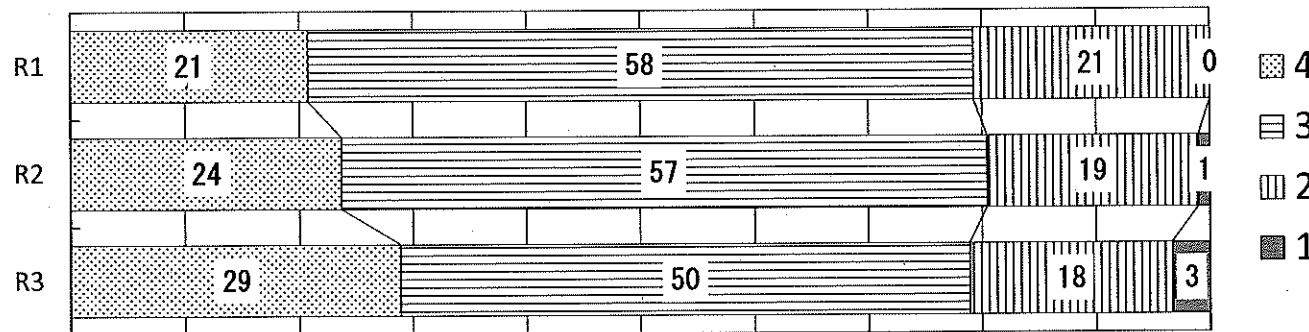
2. 学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



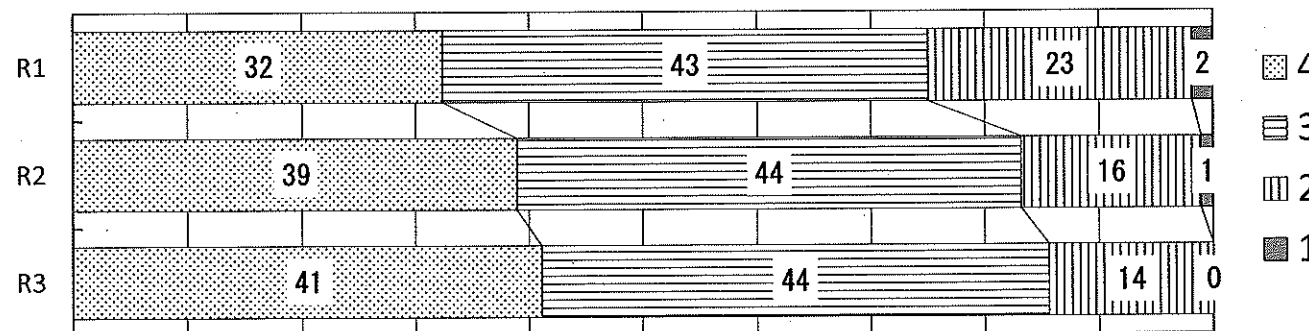
3. 基礎的・基本的な学力が身に付いている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



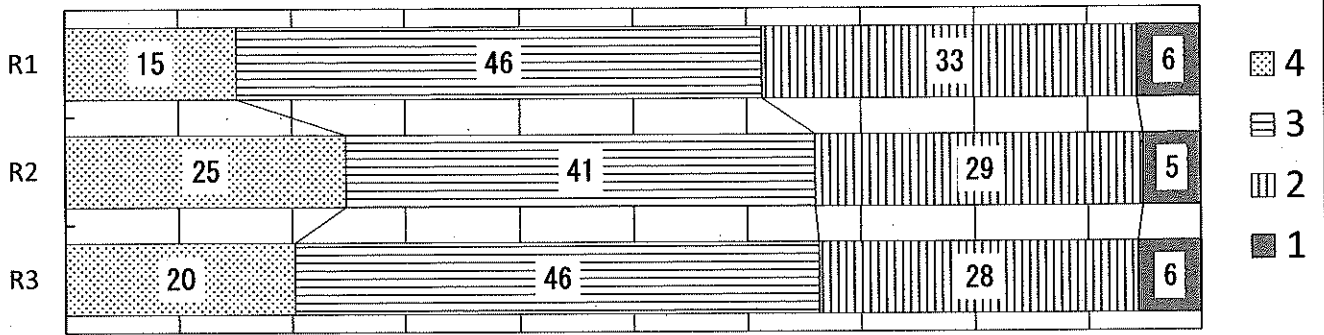
4. 学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



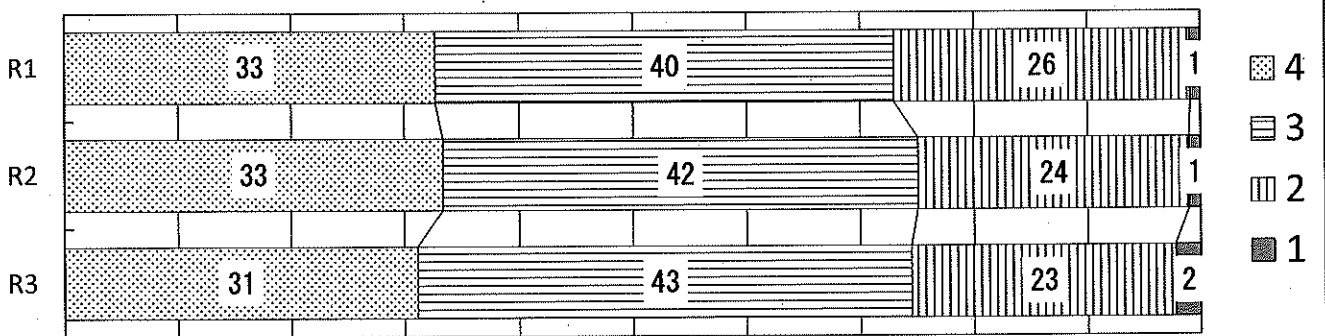
5. 家庭学習の習慣が付いている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



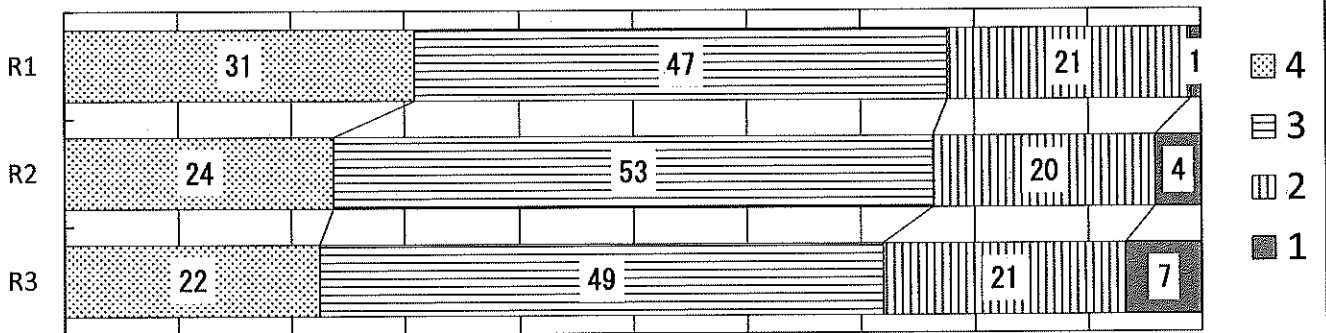
6. 自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



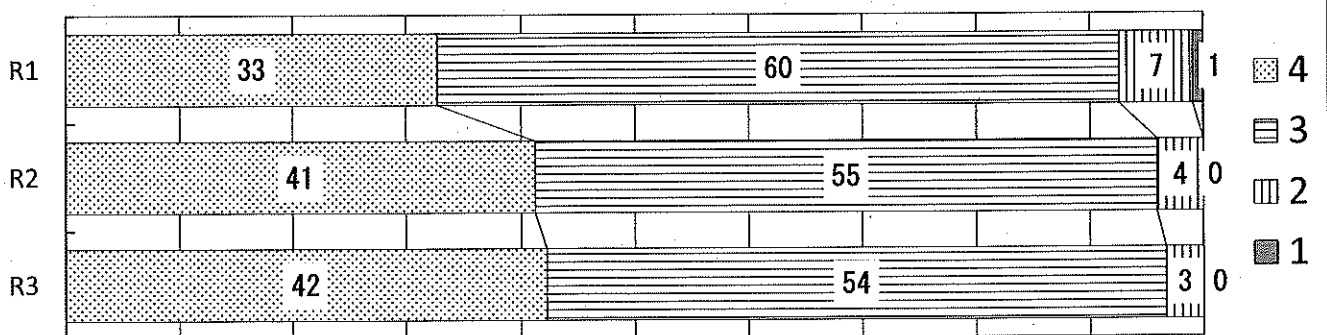
7. 家で子供と進路について話し合いができています。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

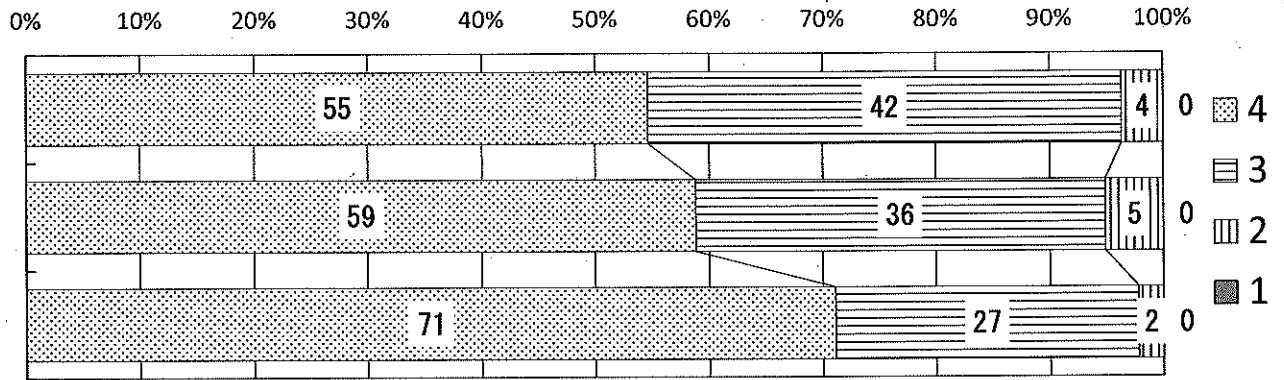


8. 思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。

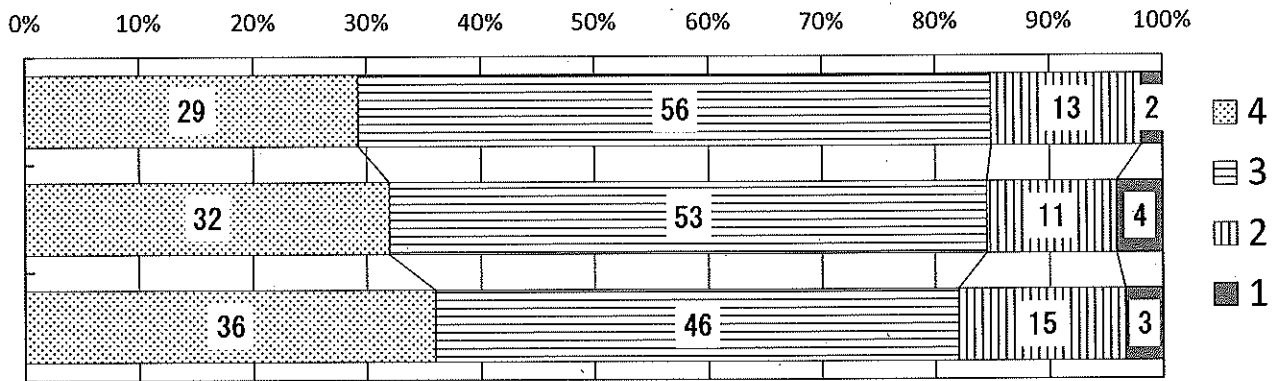
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



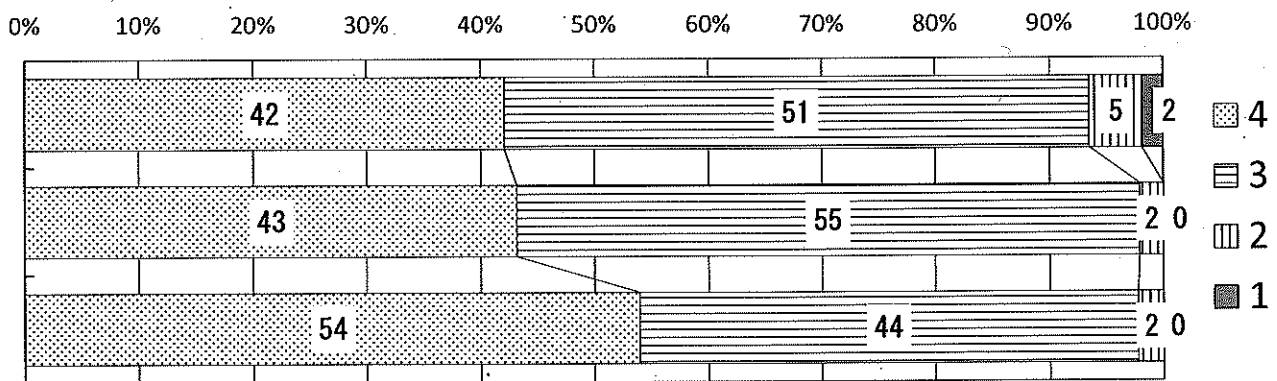
9. 部活動（体育・文化）その他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。



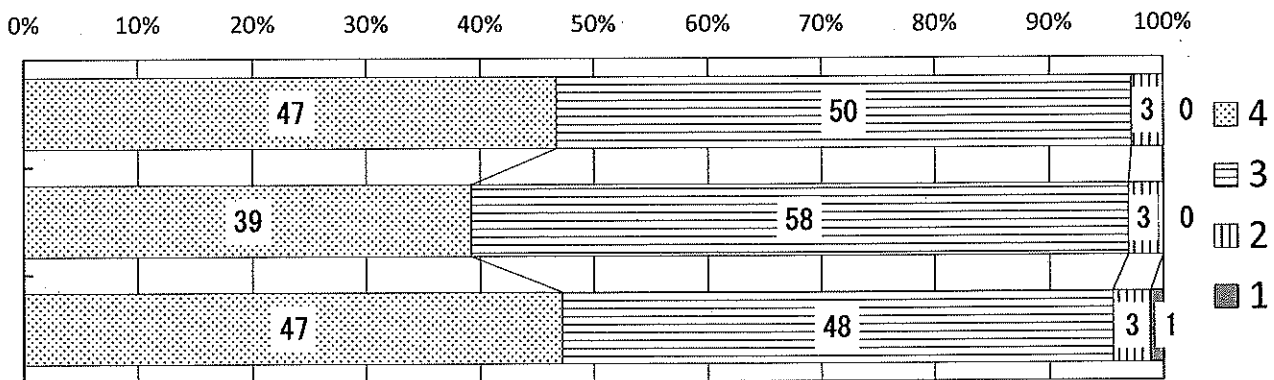
10. 学習と部活動の両立がきている。



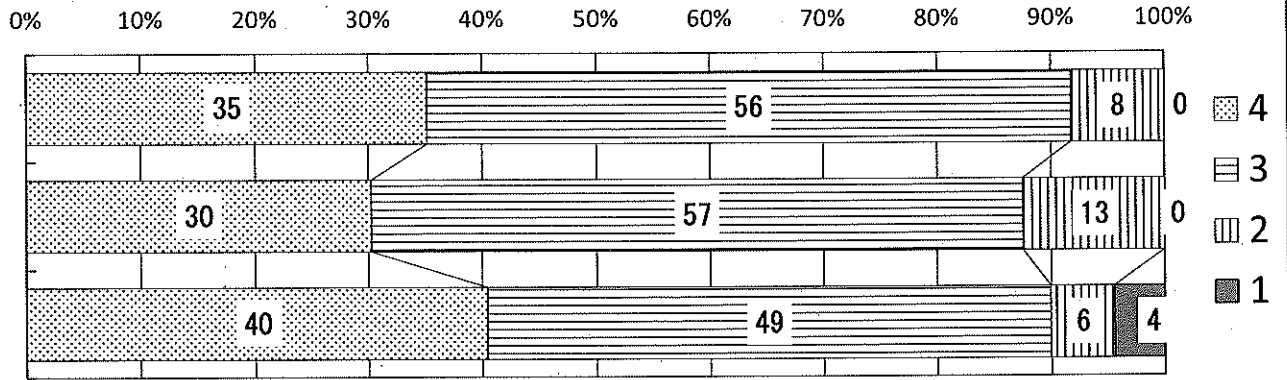
11. 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。



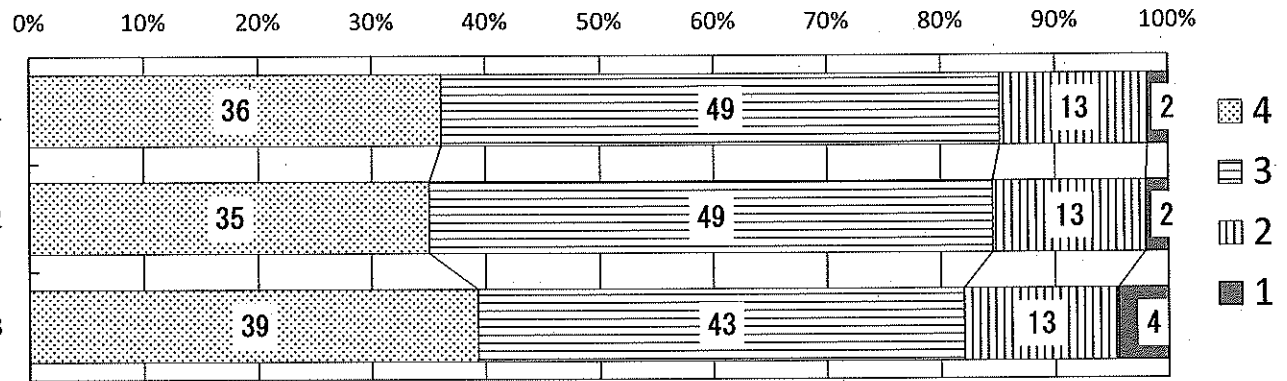
12. 清掃活動や美化活動によって校内がきちんと整備されている。



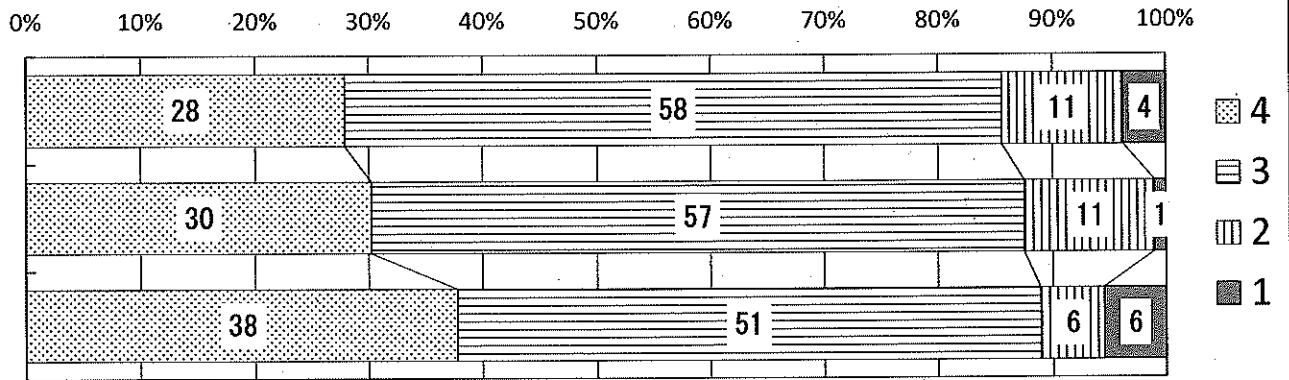
13. 学校の教育方針が、PTA総会、面談などで理解できる。



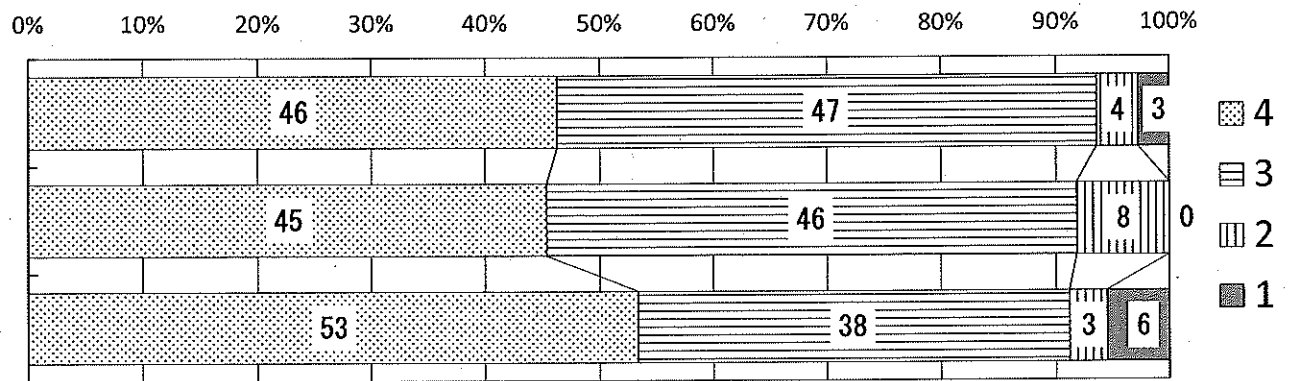
14. 学校だより等で学校の様子には保護者に知らされている。



15. 学校と家庭はうまく連携している。



16. 大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。

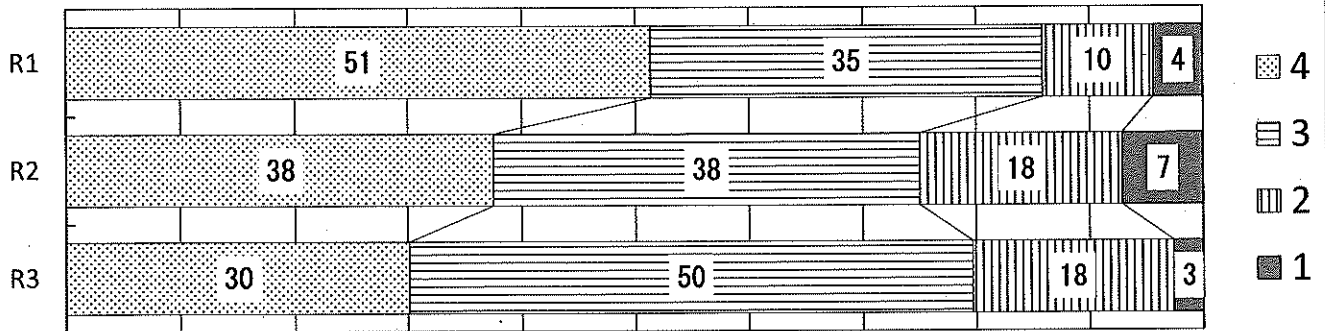




【評価】 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:ほとんどあてはまらない

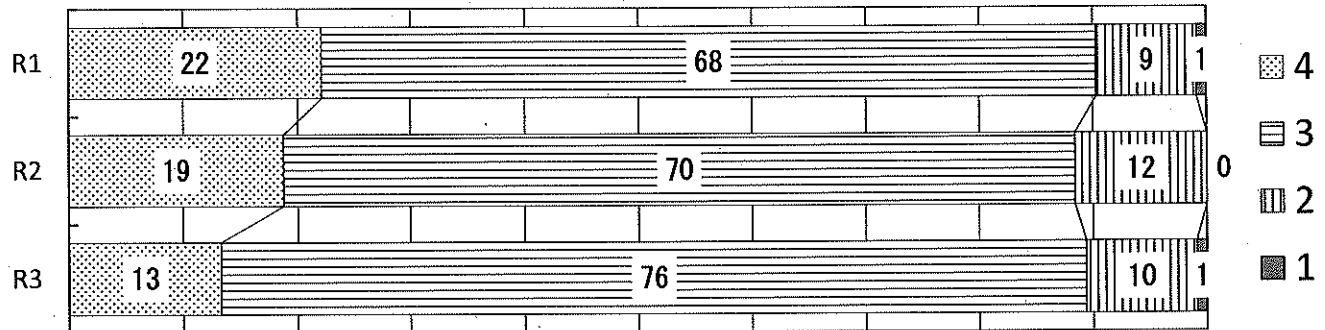
1. 学校の校訓を知っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



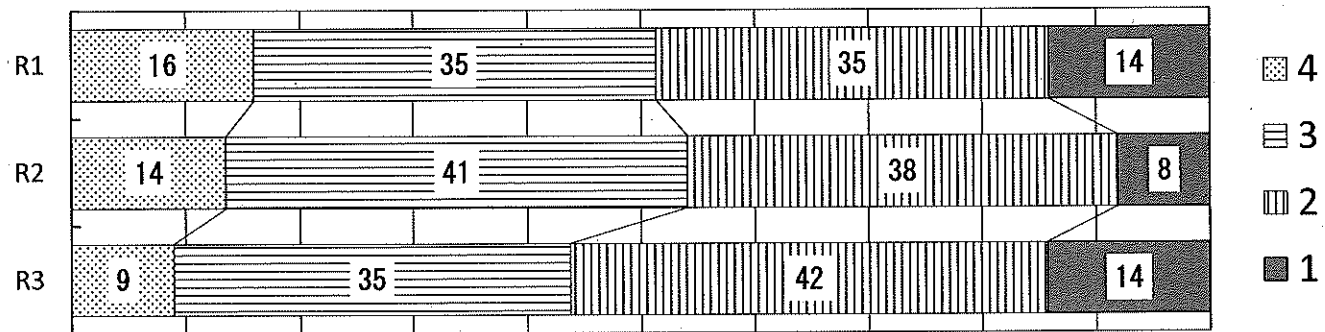
2. 授業はよくわかる。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



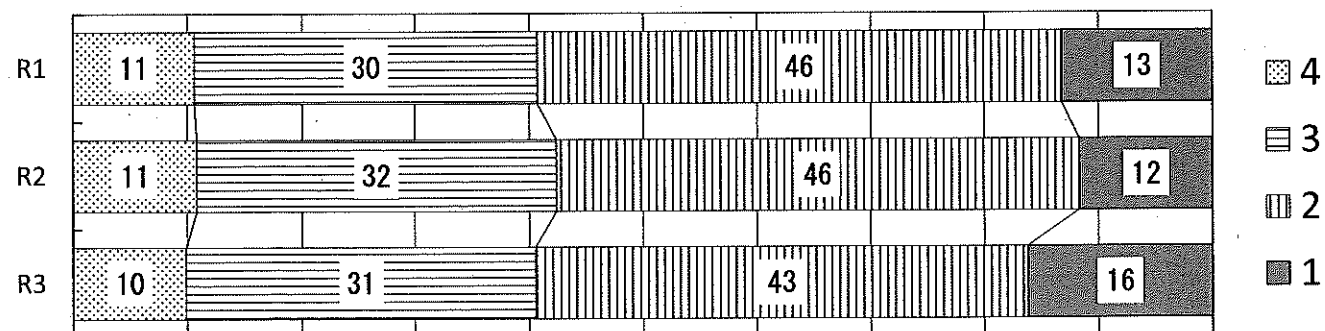
3. 家庭学習を行っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

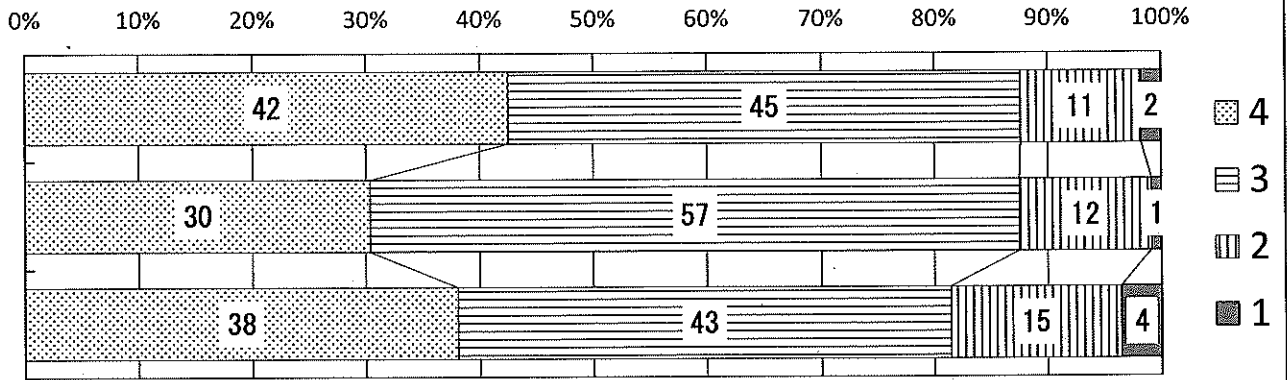


4. 分からないところ等を質問に行っている。

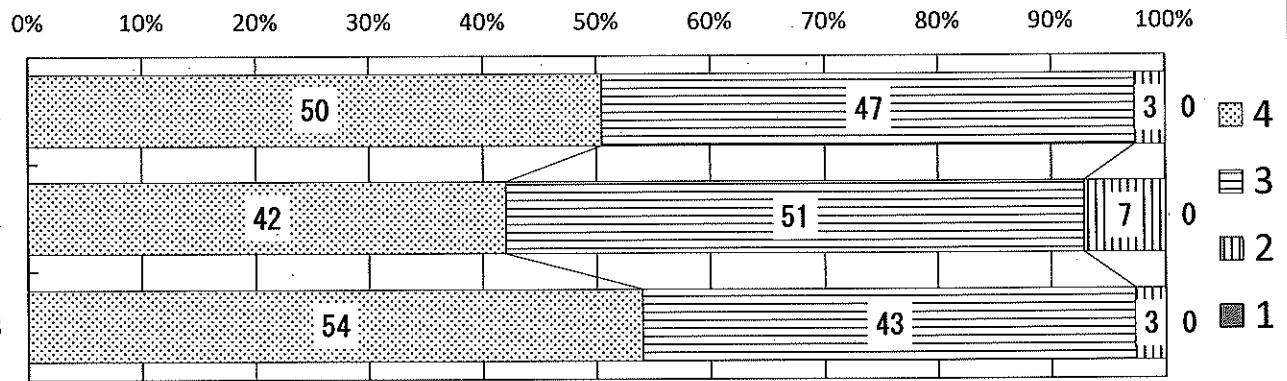
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



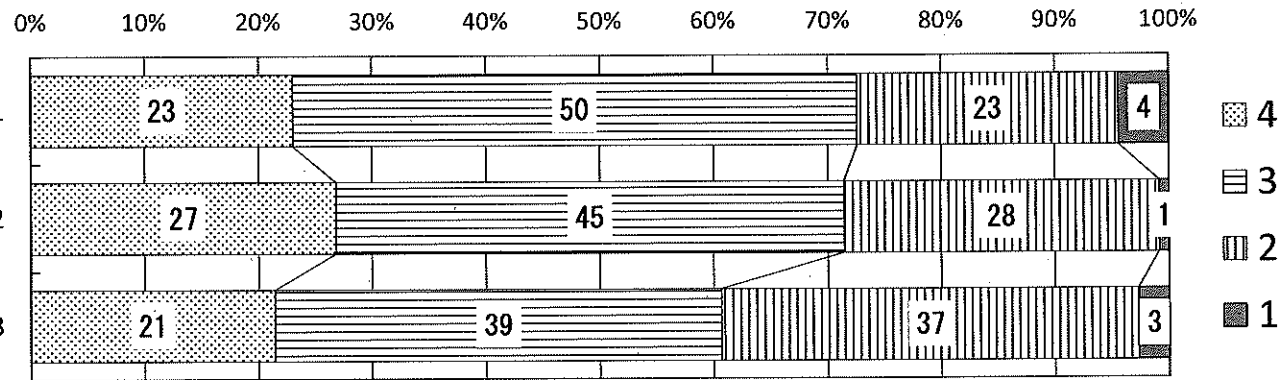
5. テストの成績以外の面(発表・課題提出等)でも学習の評価がなされていると思う。



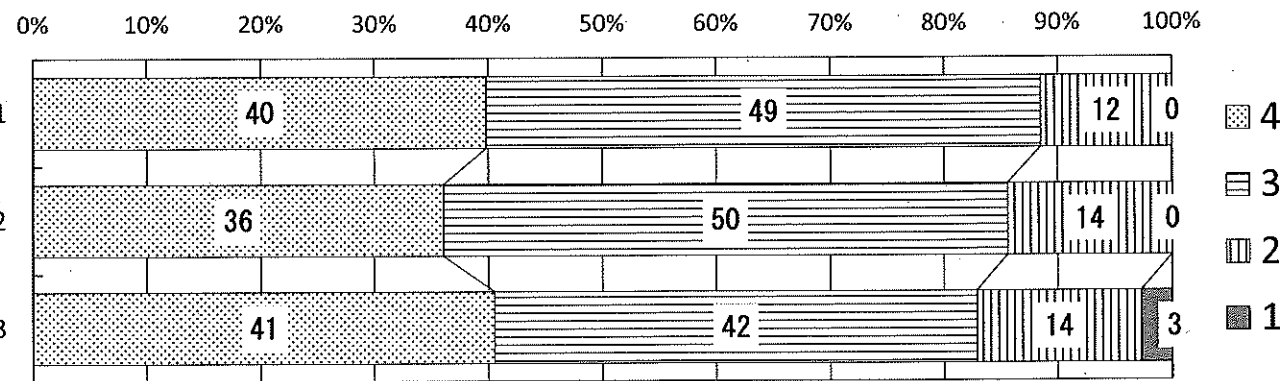
6. 校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。



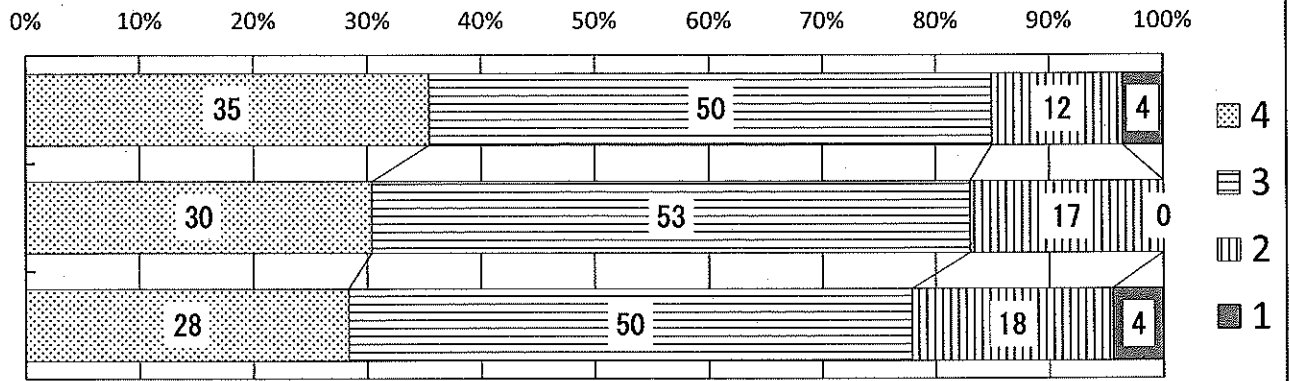
7. 進路に関する情報を十分得ている。



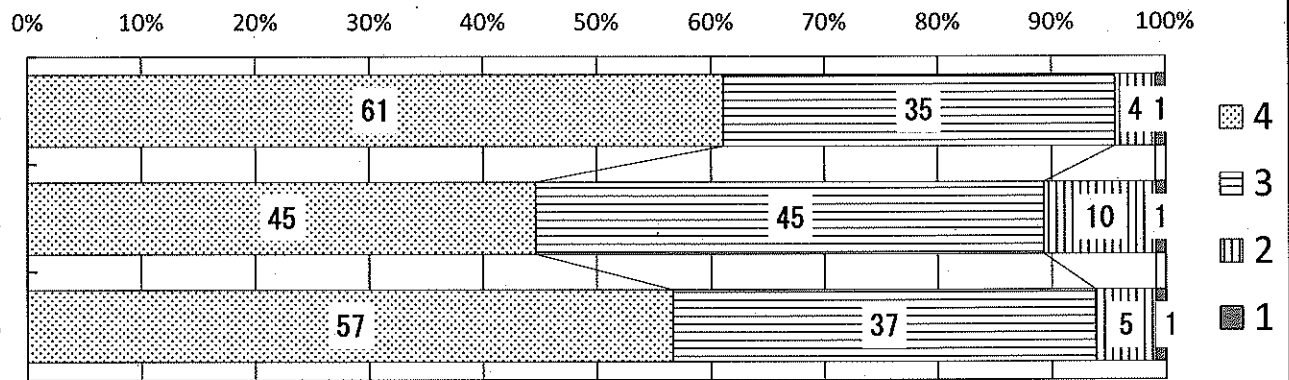
8. 先生は親身になって相談にのってくれる。



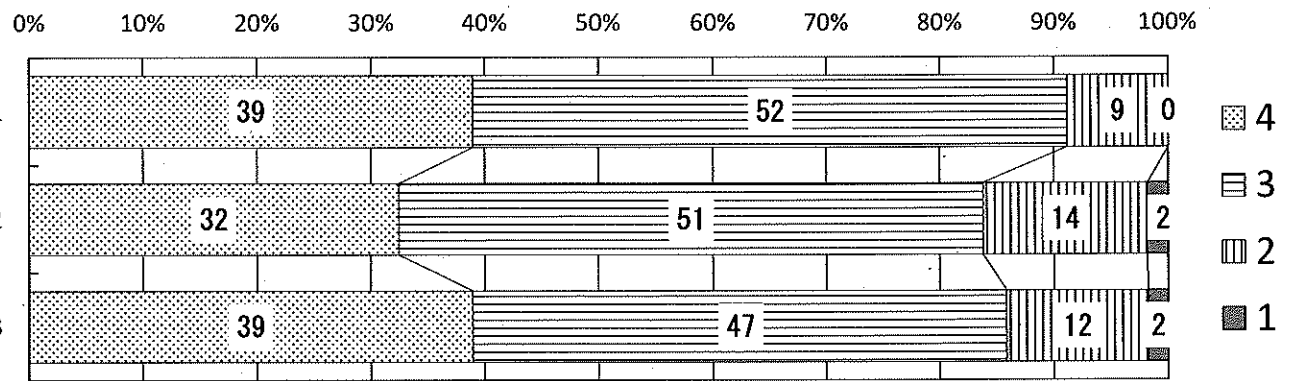
9. 生徒会活動(専門委員会・行事・その他)に積極的に参加している。



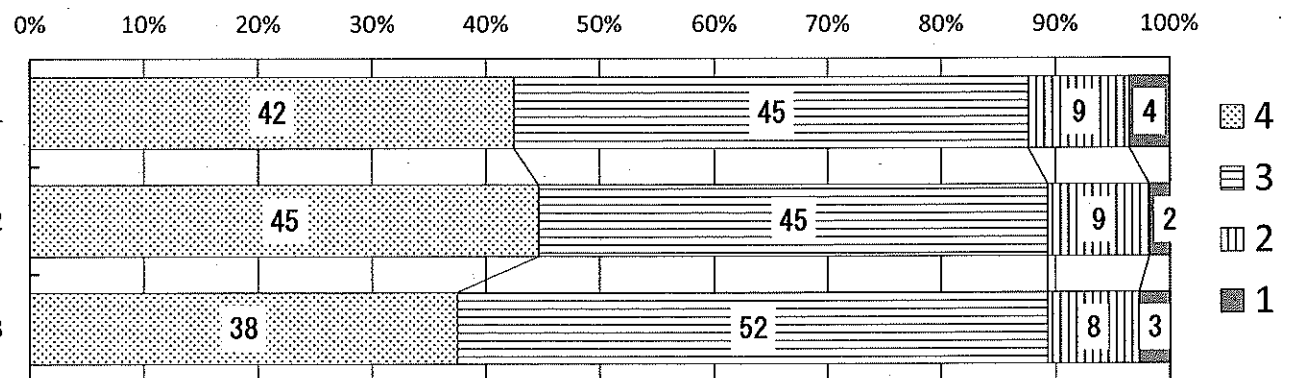
10. 学校行事等には楽しく参加している。



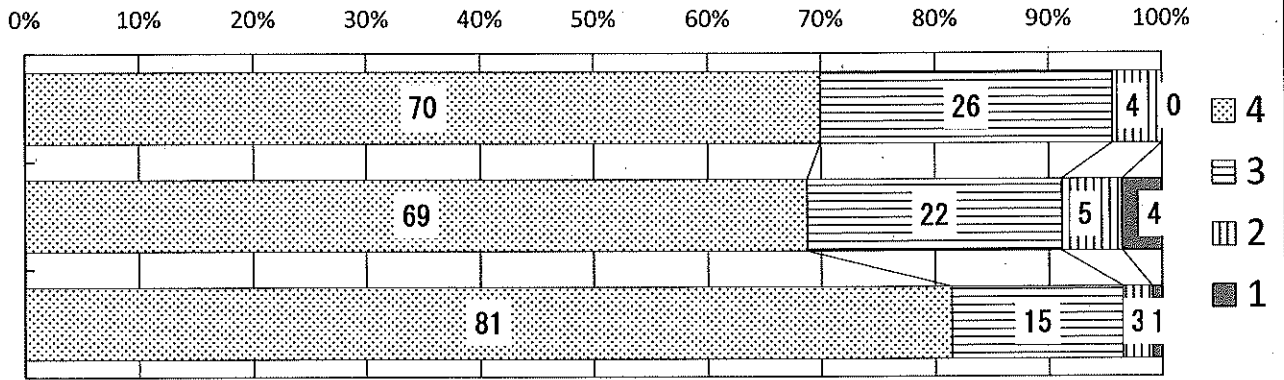
11. 学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。



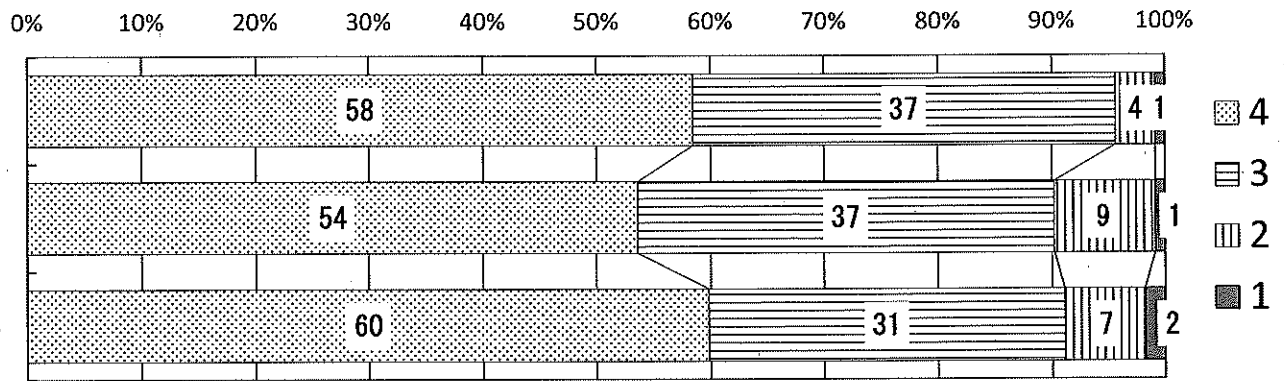
12. 緊急時(火災・交通事故・不審者等)にどうすればよいかを知っている。



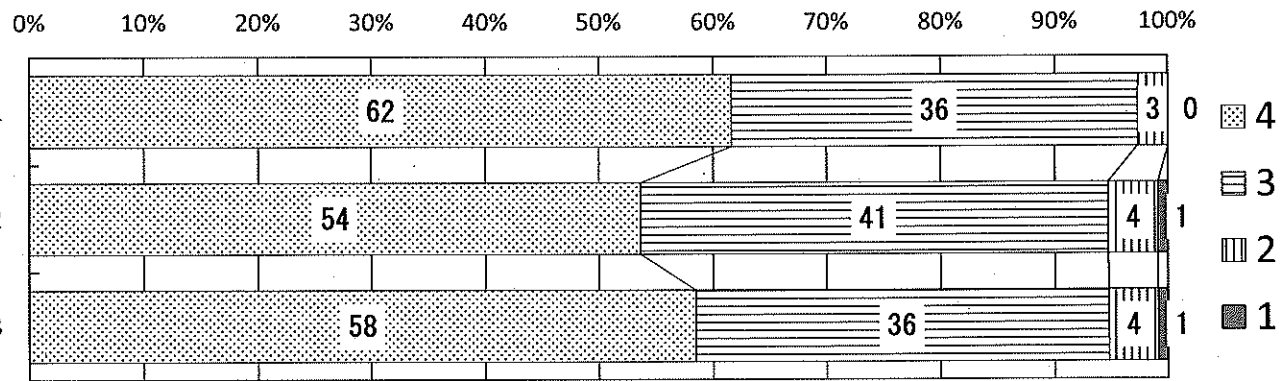
13. 部活動には積極的に参加している。



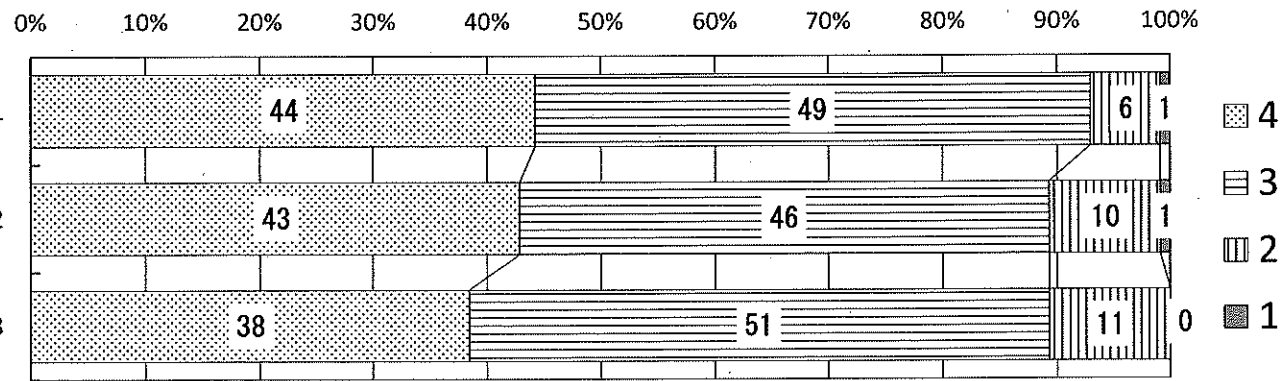
14. 朝の10分間読書は有意義に過ごしている。



15. 学校の清掃や地域の清掃にまじめに取り組んでいる。

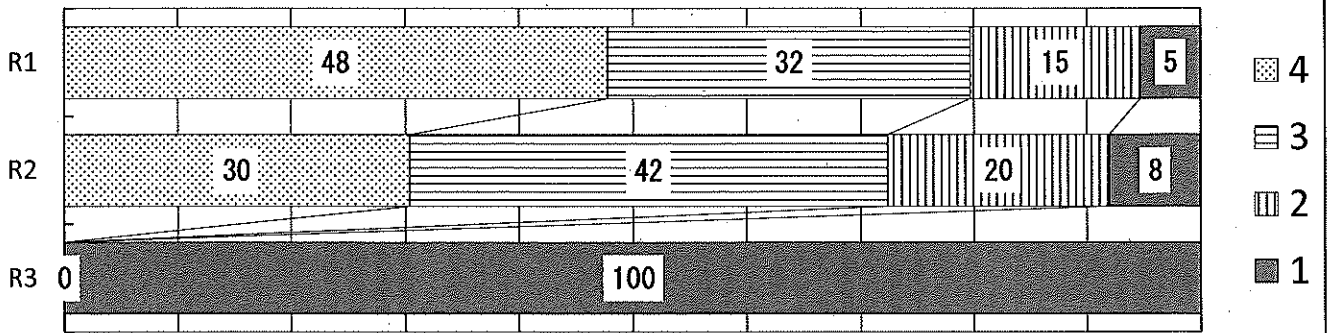


16. 授業に必要な施設・設備が整っている。



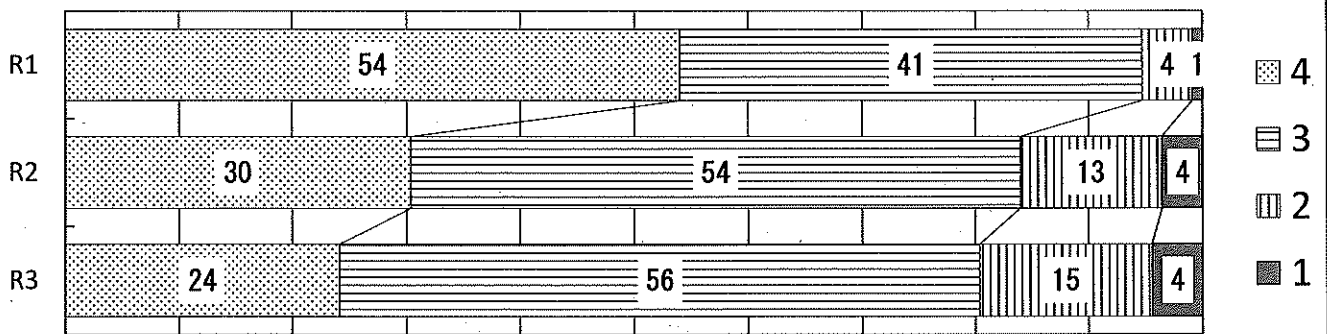
17. できるだけ地域の行事に参加している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



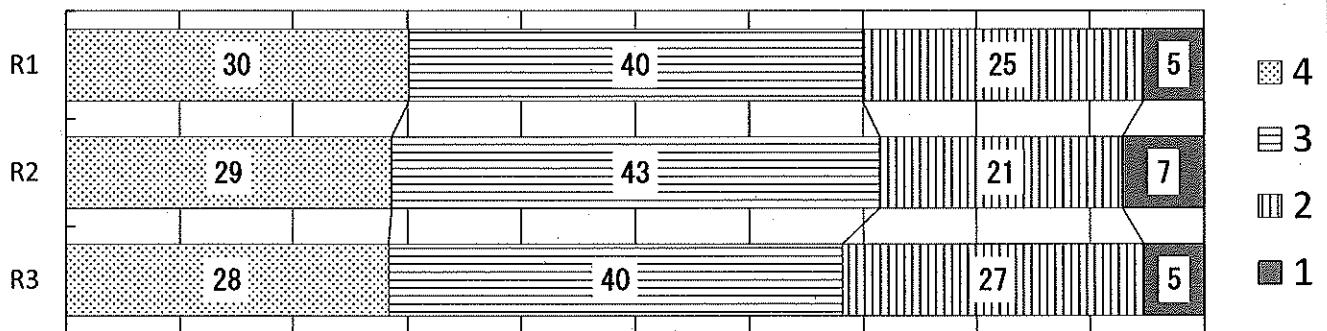
18. 講演会や講話は役に立っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



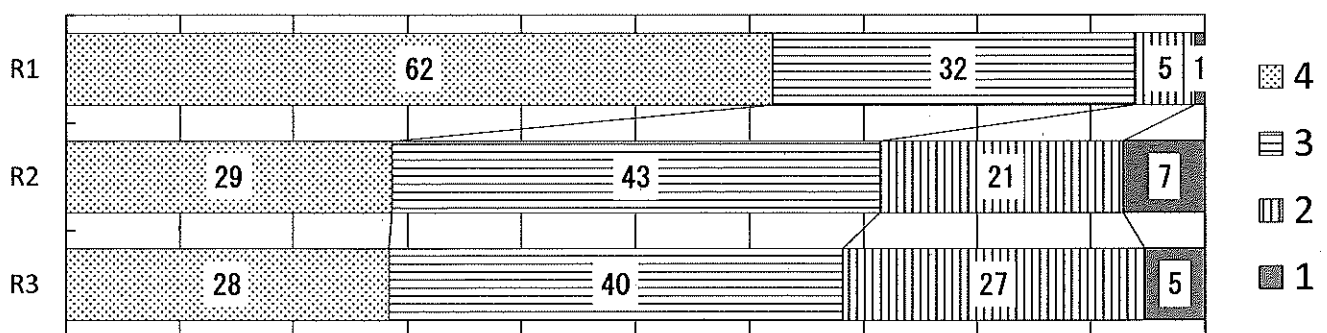
19. 進路や悩み等について親とよく話をする。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



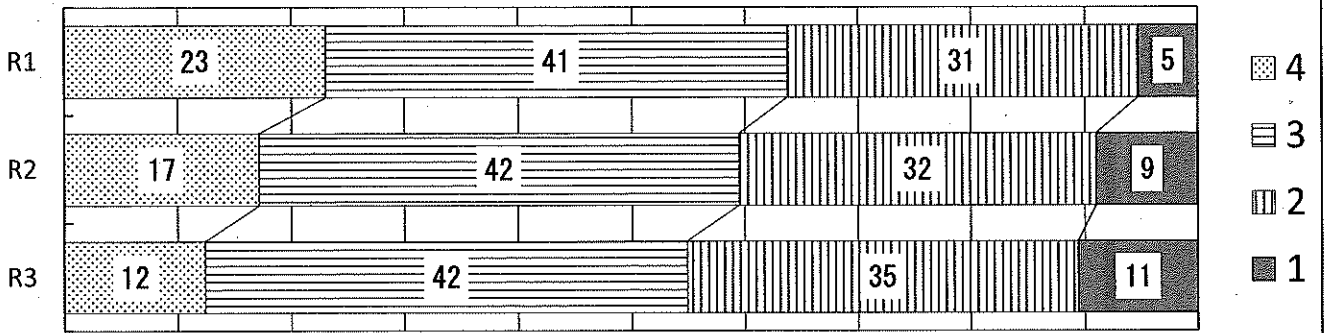
20. 学校には毎日元気に登校している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



21. 政治や選挙に関心があり、自ら社会への参画を目指している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



## 令和3年度 第2回学校評価 教職員用(最終)

※生徒や学校の実態を踏まえて、以下の質問項目に答えてください。

【評価】 4：十分達成している

3：おおむね達成している

2：どちらかという達成されていない

1：ほとんど達成されていない

①節度ある生活習慣の確立と品位ある豊かな人間性の育成		R1最終	R2最終	R3最終
1	生徒は校則等のきまりを自主的に守ることができる。	3.0	2.9	2.4
2	生徒はきちんとしたあいさつや正しい言葉遣いができる。	3.0	3.1	2.8
3	生徒は正しい身なりをしている。	3.2	3.1	2.4
4	生徒は時間をきちんと守ることができる。	3.0	3.2	2.7
5	生徒会活動が活発に行われている。	3.1	3.1	3.0
6	校外学習等や地域との交流を通して、生徒が見識を広めている。	3.1	3.0	
7	「心の教育講演会」(人生の達人セミナー)の充実を図っている。	3.3	3.1	3.3
②学力の充実・向上と進路指導の充実				
8	生徒に基礎的・基本的な学力が身に付いている。	2.3	2.6	2.4
9	生徒に予習や課題等の家庭での学習が習慣化されている。	2.2	2.3	2.0
10	添削指導等、生徒一人ひとりに行き届いた学習指導がなされている。	2.9	2.9	3.1
11	生徒一人ひとりに対応した的確な進路指導がなされている。	2.9	3.1	3.2
③人権教育の推進				
12	いじめ、偏見、差別を許さない態度が生徒に育っている。	2.8	2.9	2.8
13	ボランティア活動を通じて、生徒に「思いやりの心」が育成されている。	2.8	2.7	2.3
14	命の大切さを理解し、自他ともに尊重し合う態度が生徒に育成されている。	2.9	2.9	3.0
④健康の保持と体力の向上				
15	体育・スポーツ活動を通じて、健康の保持と、体力の向上が図られている。	3.3	3.4	3.4
16	生徒の心の居場所が保障できるような教育相談がなされている。	3.3	3.2	3.1
17	安全教育に努め、緊急時における対応について生徒に理解が図られている。	3.1	2.9	3.0
⑤部活動の推進				
18	部活動において熱心な取り組みがなされている。	3.2	3.2	3.3
19	部活動と学習の両立がなされている。	2.5	2.4	2.1
⑥学校環境の整備・充実				
20	教室の整備に努め、清潔で明るい教育環境づくりがなされている。	3.2	2.9	2.9
21	日常の清掃活動や美化活動を通して、美化意識の高揚を図っている。	3.1	3.1	2.9
22	節電・節水等を励行して、施設・設備を大切に公共心を育てている。	3.1	2.9	2.7
⑦家庭及び地域社会等との連携				
23	PTA活動・保護者面談・学校だより等で、保護者や地域との連携を図っている。	3.3	3.2	3.0
24	地域開放講座や施設の開放等により、開かれた学校づくりに努めている。	3.0	2.8	
25	地域の行事等への積極的な参加・協力がなされている。	3.0	2.8	
26	幼小中高の連携が図られている。	3.0	2.8	2.7
⑧その他				
27	互いに密に連絡を取り合い、組織的に職務遂行がなされている。	3.1	3.0	3.0
28	常に分掌・学年の目標を意識化し、その具体化と実践がなされている。	3.0	3.0	3.0
29	特別な支援を要する生徒への配慮がなされている。	3.2	2.9	2.9
30	【努力目標】授業力向上、学習と部活動・諸活動との両立支援		2.9	2.7
31	【努力目標】進路実現に向けた細やかな指導		3.1	3.2
32	【努力目標】人権を尊重する態度、人間力の育成		3.0	2.8
33	【努力目標】幼小中及び地域との緊密な連携		2.6	2.1

## 1 生徒アンケートから

- ① 学習関係に関する項目が全体的に低い評価である。特に、「3 家庭学習を行っている。(2.38)」「4 わからないところを質問にしている。(2.34)」の項目で全学年とも評価が低く、昨年を下回っている。【昨年度：3 (2.59) 4 (2.41)】

また、1、2年生において「1 学校の校訓を知っている。」「2 授業はよくわかる。」という項目への評価がやや低く、3年生の評価と差がある。

様々な特性を持った生徒に対応するとともに、校訓や経営方針の内容を学校全体で統一して周知していく必要がある。

- ② 「6 校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している」について自己評価は比較的高くなっている。「9 生徒会活動に積極的に参加している。」については1、2年生と3年生で評価に差がある。マナーやモラル等公共の場での行動や、他者に対する言動、教室の美化など、日頃からこまめに指導すべき点多々ある。問題の未然防止の観点にたち、規範意識の向上を目指し全職員で指導することが大切である。

- ③ 11~15の項目は比較的评价が高く、多くの生徒は充実した学校生活を送っていることが伺える。「12 緊急時にどうすればよいかを知っている。」については1年生でやや評価が低い。

事故・災害に対する危機管理を徹底するとともに、生徒の様子を日々観察し、些細な変化や人間関係等については、特に迅速な初期対応を心掛けていくことが重要である。

- ④ 進路に関することについて「7 進路に関する情報を十分得ている」や「19 進路の悩み等について親とよく話をする」については当然ながら進路未定の1、2年生で低くなっている。1年次のコース分けや2年次の文理分けの際、総合的探求の時間と絡め、早期から情報を与え、考えさせる工夫をしていく必要がある。

## 2 保護者アンケートから

- ① 全体的に、学校に対しては概ね良好な評価を得ている。

- ② 1、2年生の保護者の進路に関する項目が低めの評価となっている。合宿所で生活する野球部の割合が増え、日頃話す機会をもてないことも要因の一つと考えられる。

まずは生徒自身が進路に関する情報を持ち、いくつかの選択肢を考えられるよう働きかけをしていくことが重要である。そのうえで、話し合いのきっかけとなるような情報を準備するなど工夫が必要である。

- ③ 「14 学校だより等で学校の様子等は保護者に知らされている」の項目で3年生の評価がやや低い。ホームページの月行事や部活動の結果など年度始めから更新させていない現状もあった。学校だよりの発行回数を減らした分、ホームページ等こまめに更新するなど情報発信を充実させる必要がある。

- ④ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、行事の縮小や観覧の制限等、保護者や地域の方々にはご心配やご迷惑をお掛けした面もあった。特に8月後半から9月にかけては感染拡大の状況がよめないなか、県教委からの通知を踏まえ、感染拡大防止対策につとめ安全を最優先するなかで、予定した行事を中止することなく、生徒が活動できる場を確保したことや、体育祭・大崎祭については動画を配信するなど、学校としてできることを工夫し対応した。

このような状況下において、難しい判断をせまられるなか、ご理解、ご協力いただいた方々に感謝したい。



### 3 その他

- ① 昨年に引き続きコロナ禍での諸行事は苦慮する部分も多かったが、感染対策を講じ、先生方や生徒が工夫して取り組んでくれた。保護者の参加や連絡等について、期待に応えることができなかった点もあり課題はあるが、連絡を密にすることを心掛けた。また、中学校との連携を大切に、地域の皆様に好感を持たれる学校でありたい。
- ② 今年度タブレットが導入された。機器を有効に活用しながら、「主体的、対話的で深い学び」の実現を目指し研修を積み、引き続き授業改善をお願いすると同時に、タブレットの使用法についても試行錯誤を繰り返し確立していく必要がある。
- ③ 様々な問題や課題を抱える生徒に対し、学年、生徒指導部、保健相談部を中心に保護者との連携を密にし、手厚い指導を心がけたい。今後も職員全体で情報を共有し、こまやかな配慮をしながら対応していく。
- ④ 野球部の活躍で周囲の期待を受け、学校として活気がでてきた部分と、生徒の変化や学校生活の更なる充実など、これまでの大崎高校から変化する状況下において課題もある。地域の方々をはじめ、注目されていることがプラスになるよう、大崎高校全体の活性化に向けて取り組んでいきたい。